登場人物を明確化する。 →役割別に人と仕事を定義する。

時間軸で、だれが何をしているかまとめる。

人は選択式にすると答えやすい。 →何色がいいですか？と聞いても返ってこない。

答えを自分で出す。 →顧客が全てITシステムの内容を決めるのであれば、 エンジニアは不要

ヒアリング

**講師**

・雑談に近いような気軽に使えるもの

・コロナ禍のテレワークでストレスを実感しているかというアンケート結果

・雑談がなくなったこと

・仕事に対するモチベーションが下がった

・リアクションしづらい

・ボタンを押したら特定のリアクションの音が流れる

・矢澤講師の「きたー」の時に拍手ボタン、リアクションの音が流れる

ヒアリング項目

研修の変化について

\*・オンライン研修に変わって、大きく変わったと感じることはどんなことがありますか？

~~・研修がオンラインとなったことでかえって不便になった点はありますか？~~

・オンラインに代わって仕事に関するモチベーションの変化はありますか？

研修環境について

~~・講師陣はどこで研修をやっていますか？~~

・研修をしている場所についての不満はありますか？

~~・昼食はどのように済ませていますか？~~

コミュニケーションについて

~~・普段の仕事中に雑談はできていますか？~~

・雑談の変化でストレスは感じていますか？

・受講者から匿名で質問がきたら困ることはありますか？

・オンライン研修になる前と後で受講生とのコミュニケーションで難しいと感じたことはありますか？

講義の反応について

\*・受講者からどんな反応をしてもらえるとうれしいですか？

・リアルタイムで生徒の理解度を確認できていますか？

提案内容

・Twitterとは違うけど、掲示板みたいなもの

・コミュニケーション的なツール

・匿名で生徒も講師も混ざってチャットできる

・会社の中だけのSNS

・ボタンを押したら特定のリアクションの音が流れる

・今までの案の順番待ちとかボタンのリアクションを混ぜた講師陣のサポートサイト

**営業**

・営業とかだとTODOリスト

・顧客管理するもの　名刺管理みたいな保存できるやつ

・カレンダー機能でスケジュール管理

・googleマップ表示機能

ヒアリング項目

・１日の予定管理はどのように行っていますか？

・顧客の情報はどのように管理していますか？

・顧客先に出向きますか？それともチャット主体ですか？

・オンライン上では何かツールを使用してお客様と距離を縮めていますか？

・オンライン化したことで仕事に対するモチベーションが下がりましたか？

・オンライン研修に変わって、営業として変えたところはありますか？

提案内容

回答

＜講師＞

・ドリルや進行中の内容、オブジェクト指向やSQLなど質問をカテゴリー分けできる機能

・断片的なスクリーンショットが多いが、エラーメッセージやソースコードのzipがほしい

・ヒントが欲しいのか絶望的でやり方を教えてほしいのかなど分類

・質問は一日50ぐらいで多くて80ぐらい

・アプリ開発に入ってからも20-30％だけが質問チャンネルに行っている

・生徒同士で教えあってほしい思いは強い　効果的

・性格の違いで話しづらいところもわかるので難しい

・セッションの依頼時など、待ち行列の見える化ができると便利

・オンラインになって大きく変わったことは、オンラインだとさぼっているのがわかりやすい。対面だと生徒同士で教えあっているのが少ないおかげで学習度が高い。8割は良かった

・少しでも会える時間があると受講者ともっと仲良くなれたのに

・オンラインになってモチベーションの変化

・移動が無くなったのは楽　顔を見て生で会えたらもう少しモチベが出る

・マスクで顔が見えないと認識しづらい

・アイコンとかが付くといい

・受講者のプロフィールがわかるとうれしい。血液型や性格、趣味やサークルなどの情報も

＜受講者の状況把握＞

・理解度チェックを入れてかなりわかりやすくなった

・常時画面共有で状況を確認しやすくなった

・自己申請のためメンタル面の不調をくみ取りづらい

・出席はTERACOで確認　zoom画面は別で確認している

・検温チェック　37度超えているとわかる　企業ごとに対応は変わる

・ネットワークトラブルが一番多い　パソコンの挙動不全などもある

・TERACOは自社製品で機能面に重きを置いている（7割）

・チャットは作るのが大変なので他社ツールを使っている

・オンラインで時間もあるので基本的には自炊　どうしても遅くなった場合はお惣菜なことも

・寝ているかどうか微妙なときはチャットで連絡している

・受講後の報告書、アンケートでポジティブな内容を見るとうれしくてモチベになる

・昼食中のコミュニケーションツールがあったらありがたいと思う。

・過去の質問データはあるが整理整頓することはできていない。

・受講態度や精神面は講師に任せている。

・去年と比べて今年は講義とクラスZoomを分けるなど準備がいろいろとできた。

・一日に来るDMの数はだいたい5-20件　コースの初日などは増える

・サポート動画はできればもっと見てほしい

・日報だと一日の分しかわからないので、全体の流れの中でわからないところが見えるといい

・オンラインになって感染対策が厳しくなる時もある。会食の制限、禁止

・オンラインと対面で受講者からでるデータはあまり変化なく。

＜営業＞

・スキルシートが出たタイミングで企業にお話に行っている

・テスト結果、日報はteracoを見てもらっている

・面談の内容などは電話、zoomなどで共有

・見込み顧客にはDOJOの講師の良さをアピールしている

・講師意外だと、チーム開発演習でそれぞれが自由に作れるのは珍しい

・DOJOはコストがかなり高いので、信頼できる会社にしか提案していない

・DOJOの実績は、受講者のアンケートの満足度などをもとに

・どんな実績を持った講師が教えているかなども伝える

・成績や成果物なども見せることがある

・成績は結構気にする

＜事務局＞

・前に出るのは4人ぐらい　担当が違う　明るい雰囲気　メンバーは若い人が多い

・親しみやすさ重視

・teracoやslackチェック、講師たちと状況確認、すり合わせ、理解度などの共有

・19-20時ごろ帰宅

・ほとんど在宅　週1～2出社

・講師とミーティング、すり合わせを入念にしている

・コミュニケーションタイムなどのグループ決めの時間がかかる

・なるべくいろいろな人と、所属企業や経験、男女比も考えて組んでいる

・DOJOは1年かけて準備しているプロジェクト

・日報をまとめる仕事などもある

・会場に行かなくていいのが楽、移動がなくて楽、遅刻早退が少ないのが楽

・配信トラブルが多いことは問題

・機材を片付ける、ベランダに出るなどでリフレッシュしている

・音楽で仕事とプライベートを切り分ける

・伝達がうまくいかずに違うことをされてしまうというのはストレス

・重要度や指示内容が伝わらない。

・オンラインだと印象が付きづらくなかなか名前を覚えられない

・同じ質問があっても共有しづらい、原因を周知しづらい

まとめ

リアルタイム理解度チェック

音声付きで講義へ反応するボタンも

講義を見る見ているかのチェックもできる

トピックごとに分類して、長期的にも理解度の変化があれば更新できる

理解度を見てリアルタイムで講義の方針を調整可能

受講者の写真やプロフィール管理

理解度と紐づけて

余裕があれば質問フォームなどもアリ